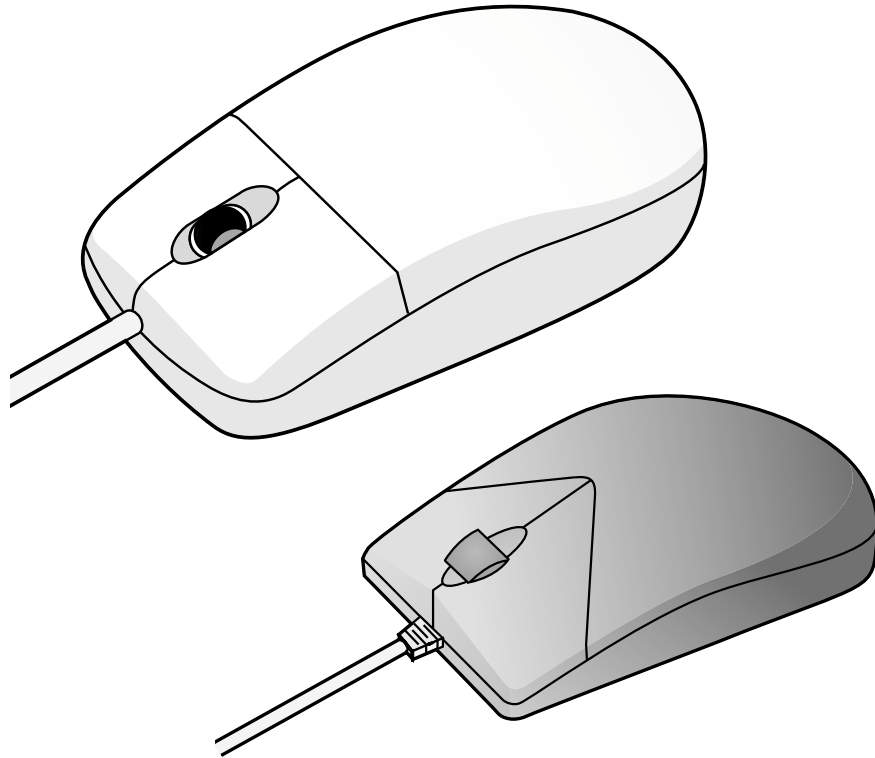




USBスクロールマウス 取扱説明書



USBスクロールマウス USBミニスクロールマウス

最初に
ご確認ください。

セット
内容

マウス本体.....	1台
ドライバディスク(3.5").....	1枚
取扱説明書.....	1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、
お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。

サンワサプライ株式会社

目次

1	警告
2	はじめに (特長、スクロールについて) 必要なハードウェア・ソフトウェア
3	接続前に必ずお読みください
4	・USBスクロールマウスの接続における注意 ・ポインティングデバイス内蔵のノートパソコンでのご使用の際 ・Windows95をアップグレードしてUSBスクロールマウスをご使用の際
5	マウスの接続(Windows 98の場合・Windows 95 OSR2.1(4.00.950B)以降の場合)
6	マウスが動作しなかった場合以下の項目を確認してください。 マウスの使用方法
7	・各部の名称
8	・マウスの設定 ・左右のボタン・スクロールボタン・スクロール

警告

テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせることでお試してください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

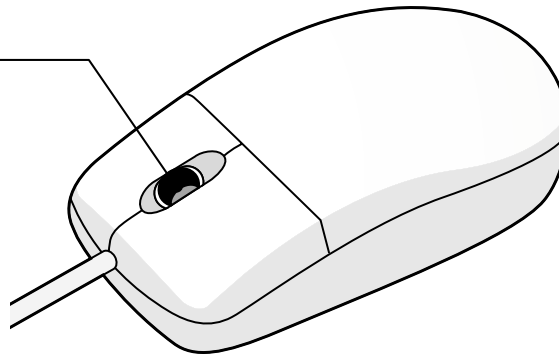
この文章中に表記されるその他すべての製品名などはそれぞれのメーカーの登録商標、商標です。

はじめに

この度は、USBスクロールマウス/USBミニスクロールマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品はUSB規格のマウスです。USB(Universal Serial Bus)は、コンピュータとコンピュータ周辺機器を、従来より簡単に接続するために開発された新規格です。このUSBスクロールマウスは、マウスのスクロールボタンを前後にスライドするか、クリックさせるだけで、Windows上で簡単に画面スクロールが行えるようになります。また、この商品は、Microsoft IntelliMouse機能も持っていますので、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、オートスクロール、データズームなどのナビゲーションが行えます。

スクロールボタン



必要なハードウェア・ソフトウェア

ハードウェア

各社DOS/Vパソコン

CPUがPentium以上で、USBポートを持つ機種

ソフトウェア

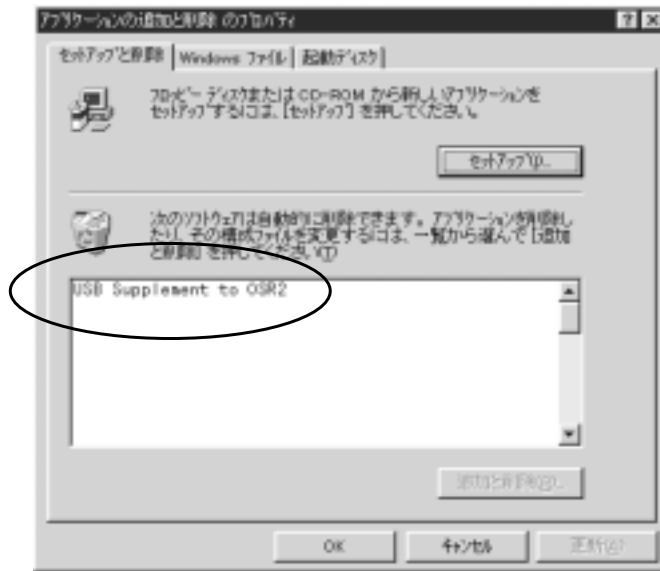
Microsoft Windows 98もしくは、Microsoft Windows 95 OEM Service Release2(OSR2.1) 4.00.950B以降でUSBドライバの追加を行ってください。

(下図)



必要なハードウェア・ソフトウェア

これができない場合、マイクロソフト社または各コンピュータメーカーにお問い合わせください。(Windows 98では、システム標準でUSBをサポートしています。)



接続する前に必ずお読みください。

USBスクロールマウスの接続における注意

USBスクロールマウスはWindows98において自動認識され使用可能となります。もし、USBスクロールマウスが正常に動作しない場合、USBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



接続する前に必ずお読みください。

これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。
USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

ポインティングデバイス内蔵ノートパソコンでのご使用の際

ポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコンでUSBスクロールマウスが正常に動作しない場合、パソコン本体の設定ユーティリティで内蔵ポインティングデバイスを使わないように設定してください。

例) NEC PC98-NXノートの場合

コントロールパネル システム デバイスマネージャ マウス
NX PADを開き「使用しない」にする。

スタート プログラム アクセサリ BIOSセットアップ
「NXパッドインターフェース」を使用しないにする。

再起動

尚、詳細な設定については、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

Windows 95をアップグレードしてUSBスクロールマウスをご使用の際

Windows 95(OSR2.1以降)で、すでにUSBスクロールマウスを使用されている方で、Windows 98にアップグレードして、そのUSBスクロールマウスを使用される際は、Windows 98をインストールする前に必ずUSBスクロールマウスドライバのアンインストールをしてください。

USBスクロールマウスドライバのアンインストール

Windows 98のインストール

USBスクロールマウスを接続

USBスクロールマウスドライバのインストール

マウスの接続

Windows 98の場合

Windows 98では、システム標準でUSBをサポートしデバイスドライバも組み込まれていますので、添付のフロッピーディスク(USBスクロールマウスドライバ)を使用してスクロール機能を追加します。

コンピュータの電源を入れ、Windows 98を起動させます。
本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。
(通常、コンピュータの背面にあります。)
自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。
あとは、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

新しいハードウェアの追加ウィザード 次へ >
●使用中のデバイスに適切なドライバを検索する(推奨) 次へ >
添付のドライバ(USBスクロールマウスドライバ)をドライブに挿入し
 フロッピーディスクドライブ(下) 次へ >
●更新されたドライバ(推奨)(I) 次へ >
次へ > ファイルのコピーを開始します。

Windows 95 OSR 2.1(4.00950B以降)の場合

USB規格の本製品を接続する前に、システムがUSBを認識可能になっていることを確認しておいてください。

- 1) コンピュータの電源を入れ、Windows 95を起動させます。
- 2) 本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。(通常、コンピュータの背面にあります。)
- 3) 自動的にハードウェアの検知が始まり、以下のようなウィザードが起動します。



- 5) 添付のフロッピーディスクを挿入し、[OK]をクリックしてください。
- 6) 後は画面の指示に従ってください。

インストール途中、「ファイルのコピー」でドライバが見つからない旨のエラーがでた際には、再度「ファイルのコピー元」に「A:¥」と入力してください。

この設定をした後で、マウスを接続するUSBポートを変更した場合、上記のハードウェアウィザードが起動します。その際、デバイスドライバはすでにHDD上に存在しますので、C:¥Windows¥System(Cが起動ドライブの場合)というパス名を入力してください。

マウスが動作しなかった場合以下の項目を確認してください。

USB Supplementがセットアップされていない場合

Windows 95 CD-ROMにWith USB Supportと明記されている場合、CD-ROM内のusb supp.exeを実行して、USB Supplementをセットアップしてください。With USB Supportと明記されていない場合は、各社パソコンメーカーにお問い合わせください。

USB Supplement for Windows 95ドライバがある場合、インストールしてください。

BIOS上でUSBがdisableディセーブル(無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenableイネーブル(有効)にしてください。通常、BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

Windows 95がOSR2.1以降のバージョンかどうか確認してください。

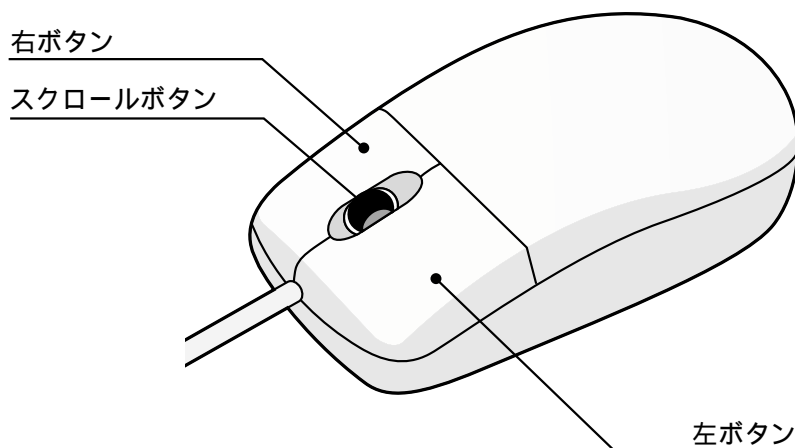
Windows 95のバージョンが4.00.950B以降でないとうSBマウスはご使用になれません。(4.00.950/Aは対応不可)

マウスの使用方法

各部の名称

この本製品にはスクロールボタン(スクロールボタンを前後にスライドさせて、簡単にスクロール操作が行えます。)機能が付いており、マウスから直接スクロールすることができますので、Windows上でよりマウス操作が楽に行えるようになります。

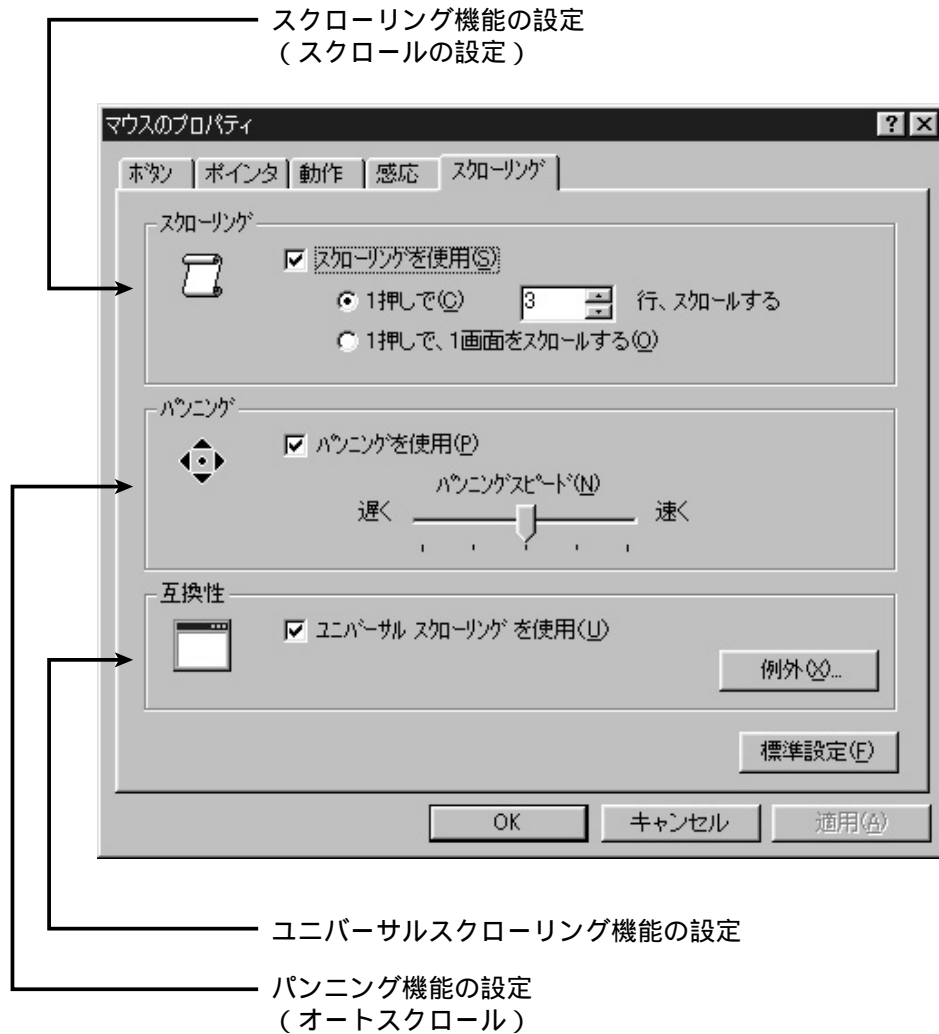
この商品は、Microsoft IntelliMouse機能も持っていますので、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、オートスクロール、データズームなどのナビゲーション)が行えます。



マウスの使用方法

マウスの設定

「USBスクロールマウス」は、お好みに合わせて設定し直すことができます。まず「USBスクロールドライバ」をインストールするとプロパティに「ボタン」「ポインタ」「動作」「感応」「スクローリング」タブが追加されます。このタブで各種機能の設定ができます。



左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また、右ボタンはWindows 98/95でのアプリケーションごとに設定されているマウスの働きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中の「ボタン」で、お好みに合わせて変更可能です。

スクロールボタン

この機能で、スクロールボタンをクリックすることによりパンニング機能(オートスクロール機能)を使用することができます。

カーソルをスクロールバー内の位置に持っていき、スクロールボタンをクリックするとパンニングアイコンが表示されます。マウスを上下左右に少しずつ動かすとスクロールが開始されます。スクロールのスピードはパンニングアイコンでポインタの距離に比例します。

スクロール

スクロールとはウィンドウ内を上下、左右へと移動させることをいい、通常水平スクロールバーと、垂直スクロールバーをクリックすることでスクロールが可能になります。USBスクロールマウスではスクロールボタンを前後にスライドさせることで簡単にスクロールができます。カーソルをスクロールバー内の位置に持っていき、スクロールボタンを前後にスライドさせてください。初期設定では、スクロールボタンをモニタ方向にスライドさせると、上方向にスクロールされます。手前方向にスライドさせると、下方向にスクロールされます。

